

◎ 2016/10/24 20:40 神戸新聞NEXT

播州屋台の名作写真集出版 姫路の粕谷宗関さん



祭り屋台を取り上げた写真集と
粕谷宗関さん=姫路市内

[拡大](#)

祭り屋台研究の第一人者として知られる粕谷宗関さん（71）＝兵庫県姫路市飾磨区＝が、播州屋台やその装飾品などの写真を集めた「写真集 和唐咩（わからん）文化 祭屋台総観」を出版した。屋台のほか、擬宝珠（ぎぼし）や露盤、狭間（さま）、縫い物など名作と評価する作品の写真248枚を掲載している。

粕谷さんは、浜の宮天満宮（同市飾磨区須加）の近くで生まれ育ち、幼少時から屋台が好きだったという。公務員として勤める傍ら、祭り屋台の

研究を本格的に開始。これまでに屋台関連の本12冊を出版した。

新たな写真集は、粕谷さんが約45年にわたり撮りためてきた写真から厳選。取り上げた屋台の建造時期は、江戸後期から大正期までをカバーする。神輿（みこし）屋根型屋台の屋根が現代に近づくほど高くなる様子や、布団屋台にも多彩な造りがあることが分かる。

県内の布団屋台のルーツを巡る論考も掲載し、現存する資料が少ないため実態の把握を断念した経緯をつづった。粕谷さんは「研究を通じて祭り屋台文化の奥深さを痛感した。今後も見守り続けたい」と話している。

A4判、145ページ。明石市立図書館や福崎町立図書館で閲覧できるという。出版元の交友プランニングセンターTEL078・221・4886

（川口洋光）